

PB-100スピリッツ3

▼PB-100 is still alive▼

PB-100の名作ゲームをE200/G800シリーズへ移植するプロジェクト第3弾です。名作を埋もれたままにしておくのはもったいない。だから掘り起こすのさっ！

▼タイトル画面での操作▼

RUNすると、「PB-100スピリッツ3」のタイトル画面が表示されます。『1』～『4』のキーを押すとそれぞれのゲームのタイトル画面に飛びます。

▼各ゲーム共通のキー操作▼

タイトル画面で『0』を押すとPB-100スピリッツ3のタイトル画面に戻ります。画面の右側に[SPC]が表示されている時はスペースキーの入力待ちです。『SPACE』を押してゲームを始めたり、次のシーンに進めたりしてください。

今作ではゲーム中にPAUSE機能が使えないので、スペースキーの入力待ちの時に小休止してください。

▼ハイスコアの初期化▼

ハイスコアを初期化したい時はRUN MODEで、

GOTO *CL[RETURN]

としてください。全タイトル分まとめて初期化されます。

▼注意事項▼

このゲームでは40H番地～0FFH番地も使用しています。このエリアに、元々何かのデータがあった場合は上書きされてしまうので注意して下さい。

[1] DRY US



写真はG850版のもので、他機種でプレイするとレイアウトが異なる場合があります。

【作者】たかじょゆうき。氏
【掲載紙】ポケコンジャーナル94年11月号

▼あの夏のストーリー▼

「うー、あぢい！何なんだ、この湿気は」
その日、日本全土はうだるような暑さに加え、異常なまでに湿度の高い空気に覆われていた。

それというのも突然来襲した”ヌレヌレ星人”が、自分たちの住みやすい環境に変えるために日本の湿気を狂わせ始めたのだ。
どうやらこのヌレヌレ星人は乾燥が死活問題にかかわる生命体らしい。

彼らのスポークスマンが日本政府に向けてうち出したメッセージはたった一言
「DRY US!」(意訳:ミーたちを干物にできるものならやってみるザマス!)であった。

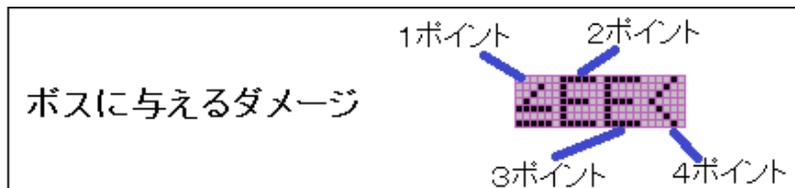
言ってる事はよく分からないが、彼らは巨大戦艦を5体連ねてやってきているのでその戦艦をやっつければ日本は元に戻るに違いない。日本の運命は君の手にかかっているのだ！

▼遊び方ですよ▼

ボスキャラメドレー形式の横長シューティングゲームです。
『2』『4』『6』『8』で自機である”南極山号寺号”を操作して敵の攻撃をかわしつつ
『SPACE』で弾を発射します。

しかし、この”南極山号寺号”はへなちょこでポンコツな輸送機のため
「射程距離」というものが存在します。具体的には最大6マス先までしか届きません。

そして自機のショットの先端部分がボスに当たるとダメージを与えられるわけですが
ボスの先端部分では1ポイント、ボスの最後尾では4ポイントのダメージを与られます。
つまりボスに大ダメージを与えるためには、なるべくボスに近づいて弾を撃つ必要があるのです。



1つのZONEで3回敵の弾に当たるとゲームオーバーです。
ZONEをクリアすると敵の弾に当たった回数はリセットされます。
それでは、個性的な全5面をお楽しみください。

▼得点システム▼

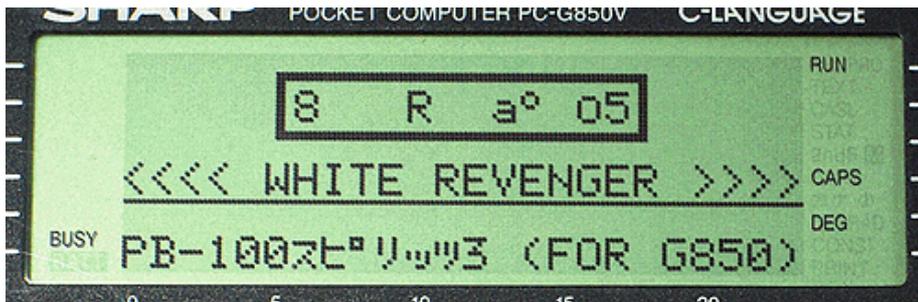
ZONEをクリアすると、「タイムボーナス」と「ライフボーナス」が入ります。
タイムボーナスは、なるべく早く敵を倒せばその分多くなります。
ライフボーナスは、クリア時の残りのライフ * 50点になります。

▼アドバイス▼

- 1: 敵の攻撃パターンは毎回同じでループしている。まずは攻撃パターンを覚えよう。
- 2: 敵の攻撃はループの始まりに大きな隙間がある。その隙間を狙ってボスに大ダメージを与えよう。
- 3: 敵弾は上下で避けてしまいがちだが、自機の右移動でのすり抜けにもチャレンジしてみよう。

ZONE	名前	ボス	ボスの弾	耐久力	解説
1	シビラカンス			30	シーラカンス型。 ツイン弾は真ん中を通り抜けてください。 攻撃パターンは単調ですが油断は禁物です。
2	ウミネコ ヨウセイ			40	「ウミネコ」って本当は鳥だけど猫の様な姿をしています。 長いレーザーをピロリーンと吐いてきます。
3	スルメナコ			45	イカ型。ごく普通の弾を撃ってきますが意外と手ごわい。 途中で吐き出す3連弾が辛いです。要注意！
4	ポリケンチャク			50	インギンチャク型。泡をポコポコ吐いてきます。 よく見れば分かると思いますが ちゃんと上段・中段・下段になっています。
5	カエン			60	ラスボスのサケ型。 普通だったら避けられないウエーブ弾を吐いてきます。 ポケモン特有のすり抜け技を駆使して倒しましょう。

[2]WHITE REVENGER



写真はG850版のもので、他機種でプレイするとレイアウトが異なる場合があります。

【作者】陶治彩絵氏

【掲載紙】ポケコンジャーナル95年8月号

▼雪合戦▼

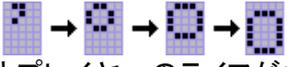
雪合戦の試合で無残に負けてしまった。

次の試合のリベンジのために、雪合戦ロボットを導入して特訓だ！！

▼遊び方▼

画面右側の”a”がプレイヤーで、左側の”R”が雪合戦ロボットです。

画面の中央から半分ずつがそれぞれのエリアで、相手のエリアに侵入する事はできません。

ロボットは間雲に雪玉を投げてきて、雪玉は  の順に大きくなっていきます。そして雪玉が一番大きい時に当たってしまうとプレイヤーのライフが1ポイント減ります。

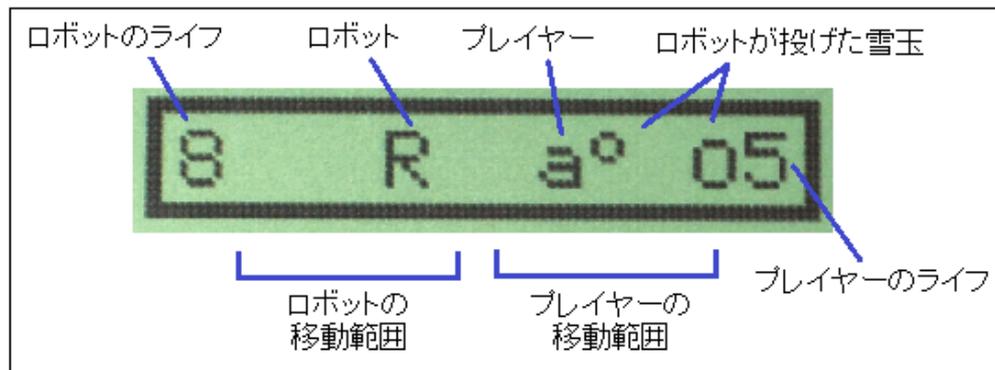
プレイヤーは『4』と『6』で左右に動かします。

『SPACE』を押すと照準が伸びていき、『SPACE』を離すと照準の位置に雪玉を投げます。

プレイヤーかロボットのどちらかのライフが0になるとゲーム終了です。

プレイヤーが生き残った場合は、ロボットを倒すまでにかかった時間が表示されます。

なるべく短い時間でロボットを倒せるように頑張ってみましょう。



[3] Running trap



写真はG850版のもので、他機種でプレイするとレイアウトが異なる場合があります。

【作者】悲しみの8KB氏

【掲載紙】ポケコンジャーナル91年12月号

▼ストーリー▼

はるか昔に勇者との戦いに敗れた魔王が復活しつつある。
そいつが完全に復活する前に息の根を止めなくてはならない。

しかも、魔王は洞窟の奥深くに潜んでおり、途中には3匹の魔物が守っている。
更に洞窟内にはいたる所から毒ガスが噴き出ているという。

長老は言った。
「しかし案ずることはない。お前には無敵の鎧がある。
これさえあればどんな敵も体当たりだけで倒せるだろう。
ただし、毒ガスだけはどうしてもないので吸い込まないように気を付けてくれ。」

▼あっそびかたっ▼

『4』と『6』でプレイヤーを左右に動かします。
画面は強制スクロールとなっていて、プレイヤーは常に左方向に走っています。

“*”が毒ガスで、毒ガスに当たるとライフ(画面左端に表示)が1ポイント減り、
ライフが0になるとゲームオーバーです。

毒ガスは、毒ガスがプレイヤーの左隣にきた時に『4』を押す事ですり抜けられます。
毒ガスと毒ガスの間隔が1マスの際は『4』を押しっぱなしにしておくと連続ですり抜けます。(これ重要)

しばらく進むと後ろからボスが追ってきます。体当てダメージを与えてください。
ボスと重なって見えませんが、ボスの上でも毒ガスの当たり判定はあるので注意してください。
ボスに一定量のダメージを与えると面クリアとなります。

▼勇者の報酬▼

ボスにダメージを与える	1点
面クリア	50点
面クリアボーナス	残りライフ*5点

魔物たち

	巨大なイモ虫。1面のボス。 のたうちまわる。耐久力は15。
	スフィンクス。2面のボス。 しっぽフリフリ。耐久力は20。
	ドラゴン。3面のボス。 翼としっぽをバタバタ。耐久力は25。
	魔王。胸から上だけが復活している。もちろん最後のボス。 腕をバタつかせる。耐久力は30。

[4] Mr.T



写真はG850版のもので、他機種でプレイするとレイアウトが異なる場合があります。

【作者】PBロッキー氏

【掲載URL】<http://www.geocities.jp/pbrocky544/index.html>

▼ストーリー▼

国立研究所所員のタマランチョフ氏により、スパイ機関員の訓練用に『Mr.T』は開発された。

経済情勢の悪化による厳しい予算での開発にもかかわらず、『Mr.T』は著しい成果を挙げその事実は当局の好評を博した。その功績により、タマランチョフ氏には国家功労賞が送られた。

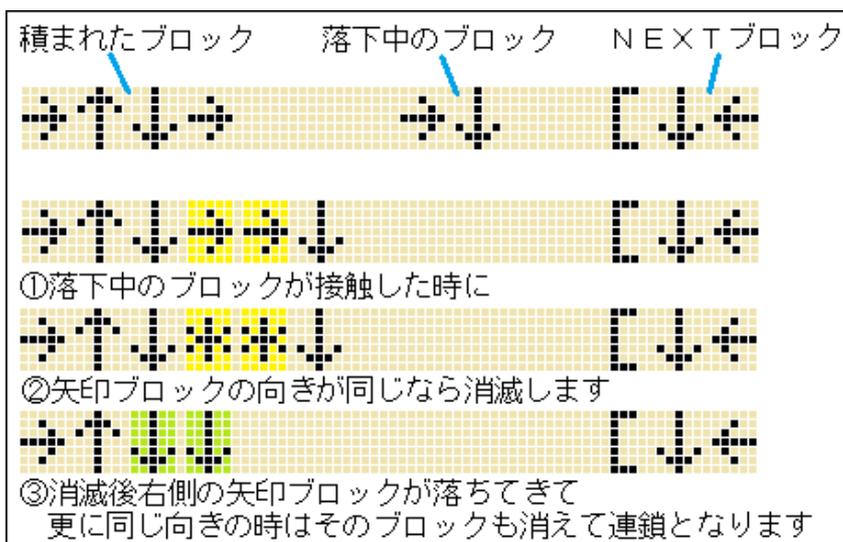
時は下り、マイコンゲームとして輸出された『Mr.T』が外貨獲得に絶大な寄与をし、どん底の経済を立て直す原動力となると、当局は同研究所所長となっていたタマランチョフ氏への監視を強化した。

しかし彼の亡命の本当の理由は夫人の放蕩であった…

▼遊び方▼

2個1組の矢印ブロックが右から左へ流れていくので『4』で矢印ブロックを左回転、『6』で右回転させてブロックをどんどん積んでいってください。(矢印ブロックは2個同時に回転します。) 矢印ブロックは『SPACE』を押すと早く流す事もできます。

そして矢印ブロックがすでに積まれているブロックに接触した時に矢印が同じ方向ならばそのブロックは消滅して、更に状況によっては連鎖が起こる場合もあります。

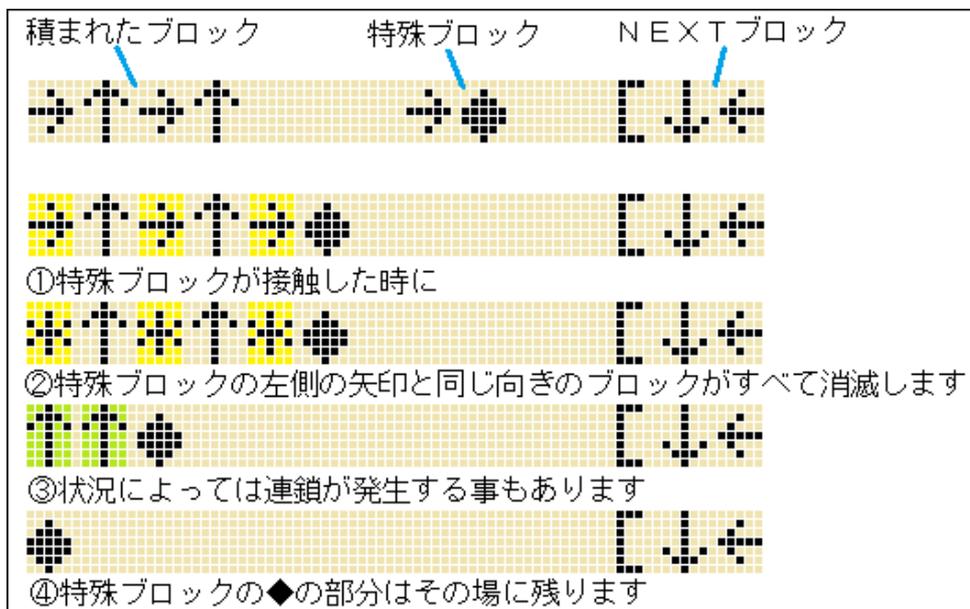


●特殊ブロック登場●

矢印ブロックの代わりに、たまに「特殊ブロック」が流れてきます。
特殊ブロックは左側が矢印で、右側がダイヤ”◆”になっていて、
『4』と『6』を押すと左側の矢印のみが回転します。

そして特殊ブロックが接触すると、
その時の特殊ブロックの矢印と同じ方向を向いてる全ての矢印ブロックを消し去ってくれます。

この時に特殊ブロックのダイヤ部分は残ってしまいますが、
ダイヤを2個以上並べれば消す事ができます。(得点は矢印ブロックを消した時と同様です)



▼リアルタイムレベルアップ▼

通常の落ちゲーでは既定の回数分だけブロックを落とすとレベルが上がり、
レベルの上昇につれ、ブロックの落下スピードも少しずつ上がっていくのが一般的だと思います。

しかしこのゲームでは**リアルタイムレベルアップ**システムを採用しており、
例えばレベル1でゆっくりブロックが流れている時も、常にレベルアップカウンターが動いています。
そしてそのカウンターが既定の数値を超えると、次のブロックからレベルアップします。

つまり、出来るだけレベルの上昇を抑えたい時は、
矢印の方向を決めたら『SPACE』を押しっぱなしにしてブロックを早く流すといいでしょう。

●レベルアップとスピード●

ブロックの流れるスピードはレベルの上昇と共に段々早くなっていき、レベル5で最高速となります。
そしてレベル6以降は矢印ブロックの回転が出来なくなります。
(レベル6以降は操作は出来ず、ただ見るだけの状態です。)

結局は、レベル6に到達するまでに出来るだけブロックを早く流してレベルアップを遅らせて、
いかににより多くの点数を稼ぐかがこのゲームの肝となるわけです。

▼得点システム▼

◆で矢印ブロックを消す ————— 1個10点

2個消し	20点	}連鎖数 + レベル数*3点
3個消し	40点	
4個消し	80点	